

1	審議会名	第7回 塩田地域協議会
2	日 時	平成23年10月20日 午後1時30分から午後3時20分まで
3	会 場	上田市塩田公民館小ホール
4	出席者	石黒委員、伊藤委員、大口委員、岡村委員、甲田委員、小林委員、清水委員、関田委員、竹下委員、玉木委員、中村委員、南雲委員、西沢委員、丸山委員、南委員、峯村委員、山極委員、若林委員
5	市側出席者	神林塩田地域自治センター長、海瀬地域振興政策幹、志摩センター長補佐
6	公開・非公開等の別	公開
7	傍聴者 1人	記者 0人
8	会議概要作成年月日	平成23年10月27日

協 議 事 項 等

1 開 会（神林自治センター長）

2 地域協議会長あいさつ

秋の農作業も一段落してきた。ため池活用委員会においては、ため池の看板の設置やマップの作製が終了したことでお疲れ様でした。今後は、塩田地域の課題について意見をいただき、意見書の提出に向け検討して行きたい。

3 協議会

(1) 地域の課題について

ア 「困りごと」アンケート調査について

地域振興委員会から説明

地域協議会の任務は、上田市地域自治センター条例では「対象地区に係る住民自治の推進や住民と行政との協働によるまちづくりについて調査研究を行なうものとする」とされている。

近年は、少子高齢化が顕著になり高齢者が、地域で安心して生活が出来るための方策が出来ないものか検討している。そのため塩田地域の皆様が「どんなことで困っておられるのか」等についてアンケート調査を検討している。

アンケート調査の受け入れ先等については、今後の検討となるが自治会連合会へお願いの働きかけをしていきたい。東五加自治会においては、試行的に75歳以上の方を対象にアンケート調査をされ14人の方の回答を得ている。

（委員） 東五加自治会だけ先行実施した理由は何か。

（地域振興委員会） 自治会や民生・児童委員の判断として、先行して実施したものと思う。

（委員） アンケート調査依頼については、来月の自治会連合会との懇談会に上程することになるのか。上程するのであれば、正副自治会長に出席してもらい議題に載せてもらいたい。

（委員） 当初の予定では、聞き取り調査としていたが実施にあたって聞き取り調査とするのか。前回の協議会では、封筒での回収としたと思うがまたここで聞き取りに戻るのか。

（委員） アンケート調査にあたっては、社会福祉協議会塩田地区会とも連携して活動してもらいたい。

（地域振興委員会） 社会福祉協議会塩田地区会とも協力してやっていきたい。実態に即した回答を求めることと、各自治会でも把握する意味で聞き取り調査がよいと思う。

（委員） 個々の聞き取り調査は難しいので、自治会としては受けられない。

（会長） 自治会連合会長は、出来たら封筒による回収をお願いしたいと言っていた。

（委員） 調査対象者の絞り込み判断は難しい。

（委員） 100%の回収は難しく、班長による聞き取り調査も難しいのでまずは封筒での回収がよいと思う。

（委員） 民生・児童委員にアンケート調査を依頼してはどうか。

- (会長) 各自治会においては、民生・児童委員に依頼してもらえばと思う。
- (委員) 介護支援を受けている人は、関わってもらいたくないと思う人もいるので、自治会に委任してはどうか。
- (委員) 全体として依頼先は自治会だけど、個々の自治会の中で対応してもらえばいいと思う。
- (会長) アンケート調査は、75 歳以上の全員に配布してもらい、介護保険利用者は回答を不要としてはどうか。
- (委員) 75 歳以上の全員を対象としてはどうか。
- (会長) アンケート調査は、75 歳以上全員を調査対象とします。調査票の内容を再度精査して依頼文も分かりやすいものとする。回収については、封筒に入れたものを各自治会で回収する。

イ 塩田地域公共交通に関する調査について

地域交通委員会から説明

塩田地域における公共交通については、7 月に関係自治会長や各地区自治会連合会長と協議をしてきた。今月 3 日の地域交通委員会において、アンケート調査項目等についてまとめた。委員会の狙いは、塩田地域の公共交通の充実を図るため、仮称「塩田地域公共交通利用促進協議会」を設立して住民の主体的な取り組みを推進したい。

- (委員) アンケート調査の依頼文については、内容がくどすぎるのでまとめてもらいたい。
- (地域交通委員会) ソフトにと思って書いたが、すっきりとした文書にしたい。
- (委員) 依頼文書は、住民に気にしてもらいたいという気持ちでつくった。
- (委員) アンケート調査は、自治会長の意見を聞きたいのか。
- (地域交通委員会) 自治会として聞いている住民の意見を聞かせてもらいたい。調査に時間を要するようであれば、提出日を延ばしてもかまわない。アンケート調査は、現状の声を聞きたいとしている。
- (委員) 別所線電車存続については何年もやってきたが、またここで住民の声を聞きたいとなると、各自治会内で協議してもらってからでいいと思う。それが、「乗って残す」運動を掘り下げるものと思う。
- (委員) ポツンとアンケート調査を出してもだめだと思う。次回の自治会連合会との懇談の席で改めて依頼してもらい。
- (委員) アンケート調査の説明は、自治会連合会との懇談の席で行い回収は 12 月にしてはどうか。
- (会長) アンケート調査にあたっては、自治会長に十分な説明を行ってからの方がいいと思う。
- (地域交通委員会) 委員の意見もあるので、アンケート内容を精査して調査したい。
- (委員) 地域交通委員会として、住民意識の盛り上がり弱いこの段階で、仮称「塩田地域公共交通利用促進協議会」の設立を認めてもらいたい。地域協議会の基本線は出ているので、すぐに協力していただけたらと思う。
- (委員) 委員会では、今年もここまで来ているので、新しい自治会長に回答してもらったらと言う意見もあった。
- (委員) 別所線電車存続に関する住民アンケート調査の、その後のことを考えて行くことが重要である。
- (会長) 別所線電車存続に関する住民アンケート調査では、存続のためには住民負担もやむを得ないと答えた人もいるので、その後のことを踏まえてからでもいいと思う。
- (委員) 自治会長の意見が、住民の意見とはならないので時間をかけてもらいたい。
- (会長) アンケート調査にあたっては、来月開催予定の自治会連合会との懇談会において、十分な説明をしたうえで回答してもらった方がいいと思う。

(2) 各委員会報告

- (ため池活用委員会) ため池の看板を作成して、ため池管理者に設置をお願いして設置してもらった。ため池マップについては、20,000 枚作成して地域の全世帯へ配布を行なう予定であり、そのほか関係するところへ順次配布依頼を予定している。配布先については、今後検討して

行きたい。

(広報委員会) 地域協議会だより第7号は、今月15日に地域の全世帯に配布を行なった。

(3) その他

4 その他(当面に日程)

塩田中地域公開講演会	10月21日(金)	14:00	塩田中第1体育館
社協塩田地区会住民会議	11月11日(木)	14:00	塩田公民館大ホール
まちづくり講演会	11月12日(土)	13:30	マルチメディア情報センター
議会報告会	11月16日(水)	19:00	塩田公民館大ホール
11月協議会	11月21日(月)	13:30	塩田公民館大ホール
12月協議会	12月22日(木)	15:00	塩田公民館小ホール
1月協議会	1月24日(火)	13:30	塩田公民館小ホール

5 閉会

- * 会議概要は原則として公開します。会議終了後、1週間以内に行政改革推進室へ提出してください。
- * 非公開及び一部非公開としたものについては、その理由を記載してください。